

経営評価報告書[財務状況シート(各法人共通)]

(D)

1. 貸借対照表に関する項目

科目	コード	R3年度	R4年度	R5年度
<b>I 資産</b>				
流動資産	a	78,146,230	76,020,757	62,289,853
現金・預金	b	43,097,578	47,445,342	43,260,281
その他の流動資産	c	35,048,652	28,575,415	19,029,572
固定資産	d	1,977,011,222	1,927,614,098	1,878,934,682
基本財産	e	417,000,000	417,000,000	417,000,000
基本財産以外の固定資産	f	1,560,011,222	1,510,614,098	1,461,934,682
うち特定資産	g	1,544,110,194	1,498,558,114	1,451,354,766
(固定資産の性質別内訳)				
有形固定資産		11,152,256	10,456,792	9,019,916
無形固定資産		119,772	89,192	0
投資等		1,965,739,194	1,917,068,114	1,869,914,766
資産計	h	2,055,157,452	2,003,634,855	1,941,224,535
<b>II 負債</b>				
流動負債	i	70,454,151	114,370,141	102,816,084
短期借入金	j	0	0	0
うち県からの短期借入金	k	0	0	0
その他の流動負債	l	70,454,151	114,370,141	102,816,084
固定負債	m	68,041,162	77,063,114	82,945,280
長期借入金	n	0	0	0
うち県からの長期借入金	o	0	0	0
その他の固定負債	p	68,041,162	77,063,114	82,945,280
負債計	q	138,495,313	191,433,255	185,761,364
<b>III 正味財産・資本</b>				
基本金	r	417,000,000	417,000,000	417,000,000
うち県の出資・出えん分	s	400,000,000	400,000,000	400,000,000
基本金以外の正味財産・資本	t	1,499,662,139	1,395,201,600	1,338,463,171
当期正味財産・資本増減	u	▲ 76,746,570	▲ 104,460,539	▲ 56,738,429
準備金・前期繰越等	v	1,576,408,709	1,499,662,139	1,395,201,600
(うち県が造成補助した取崩し型運用財産)	w	0	0	0
正味財産・資本計	x	1,916,662,139	1,812,201,600	1,755,463,171
負債と正味財産・資本の合計	y	2,055,157,452	2,003,634,855	1,941,224,535

【貸借対照表に関する項目の記載内容の注意事項】

※  
※

参考:正味財産の内訳(新公益法人会計適用団体のみ)

科目	コード	R3年度	R4年度	R5年度
<b>正味財産</b>				
指定正味財産	①	1,896,495,000	1,838,495,000	1,785,409,486
うち基本財産への充当額	②	417,000,000	417,000,000	417,000,000
うち特定資産への充当額	③	1,479,495,000	1,421,495,000	1,368,409,486
一般正味財産	④	20,167,139	▲ 26,293,400	▲ 29,946,315
うち基本財産への充当額	⑤	0	0	0
うち特定資産への充当額	⑥	0	0	0
正味財産計	⑦	1,916,662,139	1,812,201,600	1,755,463,171

経営評価報告書[財務状況シート]

(D)-2

1-2. 資産に関する項目

(単位:千円)

固定資産	a	1,878,935
基本財産	b	417,000
有形固定資産	c	0
無形固定資産	d	0
投資等	e	417,000
基本財産以外の固定資産	f	1,461,935
有形固定資産	g	9,020
無形固定資産	h	0
投資等	i	1,452,915

有形固定資産(g)の内容

主な資産	価額(千円)	資産の保有目的
建物(入口ドア、オンラインスタジオ)	2,465	財産を利用して事業を執行する
備品(パソコン等)	6,460	財産を利用して事業の事務を執行する
車両運搬具(法人車、電動自転車)	95	財産を利用して事業を執行する

無形固定資産(h)の内容

主な資産	価額(千円)	資産の保有目的

投資等(i)の内容

区分	価額(千円)	資産の保有目的
地方債等(投資有価証券)	1,159,563	財団の運用益により財団の管理運営及び雇用環境整備事業等を実施する。
退職手当引当資産	82,945	財産を利用して職員の退職手当の給付を実施する。
預金(定期・普通)	210,407	財産の一部を利用して、財団の管理運営及び就職支援事業等を実施する。

経営評価報告書[財務状況シート(公益法人等)]

(E)

2. 正味財産増減計算書に関する項目

科目	コード	R3年度	R4年度	R5年度
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
経常増減の部				
経常収益	①	750,710,288	782,825,902	695,154,715
基本財産運用益	ア	2,046,175	2,080,367	2,085,700
特定資産運用益	イ	12,183,578	12,562,034	11,275,727
入会金・会費	ウ	0	0	0
事業収益	エ	0	0	0
補助金収益	オ	647,369,046	693,914,537	610,659,638
うち県からの補助金	カ	647,345,227	693,888,718	610,632,292
受託等収益	キ	17,701,475	6,062,049	7,838,918
うち県からの受託等収益	ク	3,191,629	3,169,414	3,218,662
うち指定管理料	ケ	0	0	0
負担金収益	コ	6,580,088	5,734,955	5,748,156
うち県からの負担金収益	サ	0	0	0
寄付金収益	シ	64,000,000	62,470,666	57,519,538
雑収益	ス	829,926	1,294	27,038
うちその他の財産の運用による利息等収益	セ	1,258	1,294	1,913
経常費用	②	754,890,164	783,415,037	703,407,880
事業費	ソ	734,251,081	761,960,248	673,052,304
うち自主事業に係る事業費	タ	716,549,606	755,898,199	665,213,386
管理費	チ	20,639,083	21,454,789	30,355,576
(うち人件費)	ツ	248,647,819	245,422,912	257,088,786
評価損益等調整前当期経常増減額(①-②)	③	▲ 4,179,876	▲ 589,135	▲ 8,253,165
評価損益等調整額	テ	▲ 8,194,400	▲ 45,871,400	4,916,500
当期経常増減額(③+テ)	④	▲ 12,374,276	▲ 46,460,535	▲ 3,336,665
経常外増減の部				
当期経常外増減額	⑤	▲ 372,294	▲ 4	▲ 316,250
経常外収益	ト	0	0	0
経常外費用	ナ	372,294	4	316,250
税引前当期一般正味財産増減額(④+⑤)	⑥	▲ 12,746,570	▲ 46,460,539	▲ 3,652,915
法人税、住民税及び事業税	ニ	0	0	0
税引後当期一般正味財産増減額(⑥-ニ)	⑦	▲ 12,746,570	▲ 46,460,539	▲ 3,652,915
一般正味財産期首残高	又	32,913,709	20,167,139	▲ 26,293,400
一般正味財産期末残高(⑦+又)	⑧	20,167,139	▲ 26,293,400	▲ 29,946,315
<b>II 指定正味財産増減の部</b>				
当期指定正味財産増減額	ネ	▲ 64,000,000	▲ 58,000,000	▲ 53,085,514
指定正味財産期首残高	ノ	1,960,495,000	1,896,495,000	1,838,495,000
指定正味財産期末残高(ネ+ノ)	⑨	1,896,495,000	1,838,495,000	1,785,409,486
<b>III 正味財産期末残高(⑧+⑨)</b>				
	⑩	1,916,662,139	1,812,201,600	1,755,463,171

【備考】

基本財産からの取崩収入	ハ	0	0	0
うち県分	ヒ	0	0	0
特定資産からの取崩収入	フ	64,000,000	58,000,000	53,325,514
うち県分	ヘ	64,000,000	58,000,000	53,325,514
借入金収入	ホ	0	0	0
うち県分	マ	0	0	0
その他	ミ	0	0	0
うち県分	ム	0	0	0
計(ハ+フ+ホ+ミ)	⑪	64,000,000	58,000,000	53,325,514
収入計(①+ト+⑪)	⑫	750,710,288	782,825,902	695,154,715
職員数[人]	メ	62	61	62

※フの金額は、シにも計上してあるため、⑫は①+トにより計上している

経営評価報告書[財務状況シート(公益法人等)]

(G-1)

4. 評価指標に関する項目(公益法人等)

No.	指標名	計算式	内容	R3年度	R4年度	R5年度	
安全性・健全性	1 自己資本比率	正味財産・資本計÷資産計×100%	x/h	総資本にしめる返済義務の無い自己資本の割合から、外郭団体の財務基盤の安定性・健全性をみる。	93.3%	90.4%	90.4%
	2 流動比率	流動資産÷流動負債×100%	a/i	1年以内に返済しなければならない流動負債に対する1年以内に資金化できる流動資産の比率から、外郭団体の支払能力をみる。	110.9%	66.5%	60.6%
	3 固定長期適合率	固定資産÷(固定負債+正味財産・資本計)×100%	d/(m+x)	固定的な資金調達(自己資本+長期負債)に対する固定資産の比率から、外郭団体の固定資産投資の安全性をみる。	99.6%	102.0%	102.2%
	4 借入金依存率	借入金収入÷当期収入合計×100%	ホ/⑩	当期収入額に占める借入金収入の割合から、外郭団体の借入金への依存度をみることにより、財務基盤の健全性をみる。	0.0%	0.0%	0.0%
貸借対照表における借入金計÷資産計×100%		(j+n)/h	金利負担のある負債と外郭団体等が調達した全ての資産との比率から、外郭団体等の調達資金の安定性と金利変動に対する経営リスクを見る。	0.0%	0.0%	0.0%	
効率性	5 人件費比率	人件費÷経常費用×100%	ツ/②	当期費用に占める人件費の割合から、外郭団体等の経営の効率性をみる。	32.9%	31.3%	36.5%
	6 管理費比率	管理費÷経常費用×100%	チ/②	当期費用に占める管理費の割合から、外郭団体の経営の効率性をみる。	2.7%	2.7%	4.3%
	7 職員一人あたり事業収益額	事業収益÷職員数	エ/メ	職員一人あたりの事業収益の推移をみることにより外郭団体の効率性をみる。	0.0	0.0	0.0
	8 基本財産運用効率	基本財産運用益÷基本財産×100%	ア/e	資金運用益の状況から基本財産の運用効率を判断する。	0.5%	0.5%	0.5%
自主性	9 県への財政的依存度	県からの収益(補助金+受託等+負担金)÷経常収益×100%…(1)	(カ+ク+サ)/①	経常収益に占める県からの補助金等の割合から、財政上の県との関わり具合を判断する。	86.7%	89.0%	88.3%
		(1)の収益から県の指定管理料を控除した場合	(カ+ク+サ-ケ)/①	(1)より、県の指定管理料を控除して算定した依存度により、財政上の県との関わり具合を判断する。	86.7%	89.0%	88.3%
		※参考 (1)の収益+特定資産からの取崩収入のうち県分)÷経常収益×100%…(2)	(カ+ク+サ+ヘ)/①	(1)に加え、特定資産からの取崩収入のうち県分を加味し、財政上の県との関わり具合を判断する。	95.2%	96.5%	96.0%
		(2)の収益から県の指定管理料を控除した場合	(カ+ク+サ+ヘ-ケ)/①	(2)より、県の指定管理料を控除して算定した依存度により、財政上の県との関わり具合を判断する。	95.2%	96.5%	96.0%
10 受託等収益率	受託等収益÷経常収益×100%	キ/①	経常収益の中に占める受託等の割合から、受託事業への依存度を判断する。	2.4%	0.8%	1.1%	
11 補助金収益率	補助金収益÷経常収益×100%	オ/①	経常収益の中に占める補助金の割合から、補助金収益への依存度を判断する。	86.2%	88.6%	87.8%	
12 自主事業比率	自主事業費に係る事業費÷事業費×100%	タ/ソ	事業費に占める自主事業の割合から、自主事業への取り組み状況を判断する。	97.6%	99.2%	98.8%	

指標にかかるコメント等

--